



Hyper-V プラットフォームの MSE 仮想アプライアンス

Hyper-V™ は、仮想サーバの展開を可能にする Microsoft® テクノロジーです。Hyper-V により、Windows サーバに組み込まれている仮想化テクノロジーを使用することで、仮想化されたコンピューティング環境を作成および管理できます。

次に、サポートされる Hyper-V バージョンを示します。

- Hyper-V 2012
- Hyper-V 2008

この章の内容は、次のとおりです。

- 「[Hyper-V 要件](#)」 (P.5-1)
- 「[Hyper-V 上での VHD パッケージの展開](#)」 (P.5-2)

Hyper-V 要件

図 5-1 Hyper-V 要件

システム要件	64 ビット プロセッサ Intel VT/AMD-V
	32 GB の RAM メモリ
	500 GB の HDD
	1 Gbps のイーサネット カード (NIC)
ソフトウェア要件	MSE Windows Server 2012
ライセンス	Microsoft Hyper-V データセンター版
管理ツール	PowerShell 3.0 以降のバージョン
	System Center Virtual Machine Manager (オプション)

Hyper-V 上での VHD パッケージの展開



(注) Microsoft® Hyper-V 2008 は、Open Virtualization Format (OVF) をサポートしていません。対象 Hyper-V 2012 の場合、Virtual Hard Disk (VHD) バンドルを抽出し、対象の Hyper-V に MSE アプライアンスを展開する必要があります。

ステップ 1 MSE tarball をダウンロードします。



(注) MSE tarball は、Hyper-V と互換性のある VHD、OVF、および hyper-V-client-utility スクリプトで構成されます。

ステップ 2 MSE tarball を抽出します。

MSE-HyperV-Client-Utility	5/15/2013 12:18 AM	PS1 File	7 KB
MSE-HYPERV-VA-7-5-1-35-Demo	5/15/2013 12:26 AM	OVF File	0 KB
MSE-HYPERV-VA-7-5-1-35-Demo-disk	5/15/2013 12:29 AM	VHD File	7,059,251 KB

ステップ 3 [MSE-Hyper-Client-Utility] ファイルをダブルクリックします。

ステップ 4 仮想マシン名を入力します。

Enter the Virtual Machine name (Press [Enter] to choose Default[]):

ステップ 5 VHD の場所を入力します。

Enter the VHD location to be stored (Press [Enter] to choose Default [C:\Users\Public\Documents\Hyper-V\]):

ステップ 6 仮想マシン (VM) の場所を入力します。

Enter the location to store the files for the new virtual machine (Press [Enter] to choose Default [C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V]):

ステップ 7 MSE アプライアンスは、次に示すように Hyper-V サーバに配置されます。

Virtual Machines						
Name	State	CPU Usage	Assigned Memory	Memory Demand	Memory Status	Uptime
MSE-HVA-7-15-2-27-Demo	Running	0%	512 MB			7:19:34.28
MSE-Hyperv-Demo	Off					
MSE-HYPERV-VA-7-5-1-35-Demo	Running	0%	4096 MB			7:19:36.21